



量子技術高等教育拠点コンソーシアム ご入会のお手続き

量子技術高等教育拠点

幹事機関：大学共同利用機関法人情報・システム研究機構・国立情報学研究所

ご入会に際して

量子技術高等教育拠点コンソーシアムへの入会をご検討いただき誠にありがとうございます。
ご入会に際して、以下の点についてお目通しをお願い致します。

- ▶ 量子技術高等教育拠点コンソーシアムは入会金や年会費はございません。
- ▶ ご入会に際しては、個人でのご入会はいただけません。機関でのご入会をお願い致します。^{※1}
- ▶ ご入会に際しては、審査がございますことをご了承いただきます。
- ▶ ご入会には2ヶ月ぐらい要します。量子技術高等教育拠点の提供するサービスのご利用を予定されている場合は、お早めのお手続きをお願い致します。^{※2}
- ▶ お問い合わせは事務局までお願い致します。

事務局（お問い合わせ先）

大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構 国立情報学研究所

コンソーシアム事務局長 大橋徹也

〒101-8430 東京都千代田区一ツ橋2-1-2 E-MAIL ohashi@nii.ac.jp

※1 部署単位でもご入会いただけます。

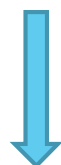
※2 お急ぎの場合は、事務局までご相談ください

量子技術高等教育拠点コンソーシアムご入会の流れ

1. 入会のお申し込み

いずれかの方法で入会申込書をご入手いただきます。

- 1) 量子高等教育拠点サイト (<https://qacademy.jp/consortium/>) からのダウンロード
- 2) 量子高等教育拠点事務局へ請求



入会申込書記載に必要な事項について
参加機関として担当窓口となる代表者をお決めいただきます。代表者の氏名・部署・
役職等を記載する。代表者の捺印が必要となります。

入会申込書の送付

記入・捺印済の入会申込書をPDFで事務局（Email: ohashi@nii.ac.jp）へメール添付でご送付ください。
（※）郵送の場合は、国立情報学研究所内事務局までお願い致します。



メールにて入会お手続き開始のご連絡（1ヶ月程度）

量子技術高等教育拠点事務局

2. 覚書締結の準備

「量子技術人材育成協働コンソーシアム入会に関する覚書」を量子高等教育拠点サイトから
ダウンロードいただきます。

必要事項を記入・押印した覚書をPDFで事務局までお送りください。



事務局より締結済み覚書をご送付

量子技術高等教育拠点事務局

ご入会完了



※入会お手続きの開始通知から1ヵ月を目安に、「量子技術人材育成協働コンソーシアム入会に関する覚書」の締結となります。
※量子技術高等教育拠点のオンラインサービスには別途QOLSシステムの利用同意書及び学認への加入が必要となる場合があります。

入会申込書

量子技術人材育成協働コンソーシアム入会申込書

年 月 日

量子技術人材育成協働コンソーシアム議長 殿

機関名

印

機関の長

以下のとおり、量子技術人材育成協働コンソーシアムへの入会を申し込みます。

量子技術人材育成協働コンソーシアム規約第6条に基づき、

機関名（ ）

は、量子技術人材育成協働コンソーシアム構成機関として入会するにあたり、

（ ）を代表者として
指名する。

代表者 氏名： 印

代表者連絡先

部署・役職：

電話：

Email:

(備考)

会員登録情報については、該当事項を記入する。本情報は、量子技術人材育成協働コンソーシアムの運営及び会員サービス関係事務のため利用するものとし、個人情報保護法に基づき取り扱われる。



量子技術高等教育拠点コンソーシアム ご入会のメリット

量子技術高等教育拠点

幹事機関：大学共同利用機関法人情報・システム研究機構・国立情報学研究所

量子技術高等教育拠点の提供するサービス

量子技術高等教育拠点は、国内の高等教育機関（大学等）が参加する共同利用を基盤とする教育拠点です。

コンソーシアムへ参加することにより、国研や産業界からも量子技術高等教育拠点の活動に参加することができます。

量子技術高等教育拠点では、さまざまな人材育成のためのサービスを提供しています。

主なサービス：

□ オンライン講義

- ▶ コンソーシアムにご参加いただくことで、非公開のオンライン講義をご利用いただけるようになります。（別途、QOLSシステム利用合意書締結、学認の加入が必要となる場合があります。）
- ▶ 大学との連携により、量子技術高等教育拠点に登録されているオンライン講義をニーズに応じてカスタマイズして準備、利用できるようになります。

□ 教材データベース

- ▶ クリエイティブコモンズ・ライセンスで登録されている図やグラフなどの素材を国際会議などの発表資料に利用することができます。（学認への加入が必要となります。）
- ▶ 研究上の図やグラフ、コードなどをクリエイティブコモンズ・ライセンスで登録いただくことで、量子技術研究コミュニティへの社会貢献を可能にします。

□ 産学連携

- ▶ 量子技術高等教育拠点では、定期的にセミナーやワークショップを行なっています。ワークショップでは、産学連携を支援する取り組みをおこなっており、大学院生、若手研究者への企業での研究の紹介や、企業の研究者との交流、また大学における最先端研究のご紹介などを行なっています。
- ▶ ワークショップなどを通して、学際的な産学連携研究の機会を提供しています。